

事務事業名		おおみや保育園改修費補助事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業				
総合計画	政策名	01 安全安心な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	子育て支援担当	
	施策名	02 子育て支援の充実				課長名	星 育男	担当者名	吉成 幸子	
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等	児童福祉法	
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度				年度)	<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)		
事務事業の概要 (事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 おおみや保育園は建設当初より地盤に問題があり、同愛会に建物を譲渡する以前の大宮保育園の時代から保育園全体の床の陥没の症状があったが、同愛会に譲渡した後に発生した東日本大震災がさらに拍車をかけて、現在は最大100mmの段差が生じるまでになり、子ども達の保育に支障をきたしている。平成31年度に国庫補助を受けて大規模な改修を行う見込みとなったことから、それに対しての町負担分の補助を行うものである。</p> <p>2 概算事業費 【31年度】・保育室、ホール改修工事 17,000,000円 【補助割合】・国1/2 (8,500,000円) 町1/4 (4,250,000円) 事業主体(同愛会)1/4 (4,250,000円) 【町支予算額】・4,250,000円 ※事業主体が同愛会となりますが、町を通じての補助申請になることから、国の補助分(8,500,000円)に町負担分(4,250,000円)を加算した12,750,000円を同愛会に支払うことになり、それが事業費となります。</p>								

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	保育室、ホールの床改修	名称	単位
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	園児 職員	ア 床改修面積	m
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのか記載)	安全な施設を提供する。(安全な施設で過ごす)	イ 改修箇所数	箇所
		(5) 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位
		名称	単位
		ア 入園希望者及び在園児数	人
		イ 職員数	人
		(6) 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位
		名称	単位
		ア 改修率	%
		イ 安全だと感じた児童の割合	%

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値	m	362				0
		実績値	m					0
イ	目標値	箇所	5					0
	実績値	箇所						0
対象指標	ア	目標値	人	73				0
		実績値	人					0
イ	目標値	人	13					0
	実績値	人						0
成果指標	ア	目標値	%	100				0
		実績値	%					0
イ	目標値	%	100					0
	実績値	%						0

計画		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	事業費	千円	8,500				0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
	一般財源	千円	4,250				0
事業費計 (A)		千円	0	12,750	0	0	0

実績		平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成32年度
投入量	事業費	千円					0
	国庫支出金	千円					0
	県支出金	千円					0
	地方債	千円					0
	その他	千円					0
	一般財源	千円					0
事業費計 (A)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的 妥当性 評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	町が運営委託している保育園施設の老朽化に対する修繕及び、園児の安全性の確保の事業であるため公共関与は妥当である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性 評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	ホール・保育室の傾斜により平衡器官に異常を訴える園児・職員がいることから早急に着手したい。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性 評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	様々な工法の中から、日常保育に影響が少ない方法を取り、業者見積を基に町での設計においても再算定をした。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性 評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	サービスを提供するものとして、施設という基礎となるものを改修するものであることから、負担はやむを得ないと考えている。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 30 年 10 月 31 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業